

七ヶ浜町

(1) 各市町村の概要

本町の公共下水道事業は、仙塩流域関連公共下水道として昭和55年3月31日に供用を開始しています。

平成26年度末の下水道普及率は99.9%、水洗化率95.4%、整備面積549.68haとなっており、今後は水洗化率をより100%に近づけるための、未接続世帯との遣り取りなどが必要となります。

本町は東北地方で最も面積の小さい町ですが、起伏が比較的に大きい地形などの影響から、汚水ポンプ場12箇所を有しています。平成23年3月11日に発生した東日本大震災の大津波などにより、汚水ポンプ場やマンホール・管渠に甚大な被害を受け、現在は土地区画整備事業に合わせた下水道工事を実施しています。また、東日本大震災後に不明水の割合が高くなってきていることから、原因の究明とその修繕等が課題となっています。

公共下水道の整備としては概成しているため、今後は長寿命化計画等による、老朽化した管渠やポンプ場の計画的など維持管理を進めていきます。

(2) 汚水処理普及率の推移

汚水処理普及率：H26 99.9%

H37 100.0%

H47 100.0%

(3) アクションプラン達成のための各事業の取組

1) 下水道事業

公共下水道の整備としては概成しているため、今後は水洗化率の向上と、長寿命化計画等による、老朽化した管渠やポンプ場の計画的など維持管理を進めていきます。

下水道普及率：H26 99.9%

H37 100.0%

H47 100.0%

2) 集落排水事業（農集・コミプラ）

該当ありません

3) 合併処理浄化槽整備事業

地形などの影響で困難な場合は、個人住宅ごとに合併処理浄化槽の設置を随時検討致します。

(4) 住民との協働

水洗化促進を図るために、未水洗家屋所有者が金融機関から水洗化工事資金を無利子で借りられるように斡旋しています。また今後は個人住宅等ごとの個別現状の把握をしていく予定です。